



「こっち見るやつは
ツッキーだな……っ♡」

「鳥の男子に……っ♡」

「和栗のウシ乳見せつけてやれっ♡」

「生オカズにすんだろ……っ♡」

「ダメ……こんなとこ」

「見られたら……！」

「幻滅されちゃう……」

「フ」

「グ」

「グググ……」

「わっ」

「わっ」

「わっ」

えー

(あの時の……店員さん……!!?)

うそ……

(こんな近くにいたなんて……)

///

人たっ

ふふっ

ゆさっ

ふふっ

ゆさっ



お……♡
和栗い……こんな朝はやくから
精が出るなあ……♡

ん……千鳥でも見てんのか……

っ!? せ……先生……っ
な……何でもありません……

ひくっ

ん

人たっ

んん

ゆさっ

んん

ゆさっ

ちょ……つと
破らないで……っ!?

何驚いてんだあ?

いつものスキンシップ……
いいだろ……♡

カーテンは閉めんなよ……♡

あ……あの……

ここ……教室ですから……
せめて別の場所……っ

まあまあ……♡

ちよつとだけだ……♡
胸もイジってやるから……♡

三千千レ

千レ

千レ

千レ

ゆさレ

千レ

ゆさレ

千レ

千レ

千レ

オラ……っ……♡
乳首コリコリしながら……っ……♡
和栗の生マ○コ虐めてやるっ……♡
たまんねえだろ……♡
外から……見られちゃ……
んん……っ!?

千鳥に見られたら
困るのかあ……?



っ!?

お……今マ○「締まったな……」
図星か……?

(外部の……しかも
異性なんて……)

桔梗の教職員に……
ましてや……この先生に
知られるわけには――

ま……特待生の和栗が
千鳥に知り合いなんて
いるわけねえか……



千鳥のヤツらに……
見せつけてやるか……♡

みんな……来ますから……
今は……っ

すぐ終わらせっからよ……♡
ムラついたからマ○貸せっ♡

まっ……て……えっ!?

(慣れない……先生のが……
挿入ってくる……感触……っ)

ズチ……

ズチチチ……



っ！

お……挿入……ったあ……♡

今日もイイ具合じゃねえか……♡
何度ハメても飽きねえ……♡

千鳥の野蛮なオス共が
背伸びしても手工届かない……♡

高嶺の花……♡
桔梗のオンナ抱き放題……♡

ドゥ

ぎゅ

ミ

ん

ん

今こっち見るやつは
ラッキーだな……っ♡

千鳥の男子に……っ♡
和栗のウシ乳見せつけてやれっ♡

一生オカズにすんだろ……っ♡

(ダメ……こんなとこ……
見られたら……！)

幻滅されちゃう……っ♡

ぐん

ぐんぐん……

ぐん

ぐん

ぐん

ぐん

ぐん

ん~~~~っ!?

(今日……いつもより激しいっ!?)

膣奥に……叩きつけられて……っ!?)

はあっ……!?

(あ……え……っ!?)

なに……おなか……っ

ずん……つて重い……っ♡)

お……感じてんな……♡



いいかあ♥

千鳥の野蛮な男どもにつ♥
キズものにされないために♥

俺たちが……っ♥
責任を持つて……っ♥

抱いてやることで……っ♥
お前たちを守ってんだぞ……っ♥

（こんなの……気持ちいいわけ
ない……のに……っ）

ぐん

バグン

ダウッ

びん

バグン

びん

!?

ダウッ

びん

びん

はあ
ああ
ああ
あつ♡

な……に……これ……っ

じつとり汗かきやがって……♡
初イキか……？
大分かかったなあ♡

初イキか……？

大分かつたなあ……♡

（私……なんで……
感じてるの……!?!）



ふうっ♡ふうっ♡

命令だ……っ♡

今からザーメン射精すから……っ♡
俺に合わせて絶頂しろ……っ♡

オスに征服感味わわせて……っ♡
気持ち良……く射精させるよ……っ♡

いくときはイク……って言えっ♡

イクぞっ♡

和栗の……イキマ○にっ♡
ザーメンくれてやるっ♡

ドゥレ

ぐ

ドゥレ

ドゥレ

グッ

ぐ

グッ



孕め……っ♡

い……イきます……っ♡
っグ~~~~っ!!

妊娠適齢期いつ♡
桔梗の……お嬢様マ○コお……っ♡

ムラついたら呼びつけて……
即……膣内射精……っ♡

タダで使える無責任肉オナホ……っ♡
たまんね……えっ♡

ドク



ま……♡
異文化交流も大事か……♡

和栗い……♡
放課後千鳥の前で立ってろ……♡
誰かしら声かけてくんだろ……♡

千鳥のガキどもに
俺のオソナ見せびらかしてやる……♡

は……はい……

